「第3回 蘭越と尻別川を考える会」 議事要旨

● 各会員の意見

■治水

- 利水への影響などバランスを考えて工事して欲しい。
- 自然環境に配慮した工事をして欲しい。

■ 利水

• 利水で塩水が原因と考えられる被害が出ている。今までも若干はあったが今年は特にひどい。

■ 河川環境

- ・ 生態系の維持・保全については、専門家の意見を聞きながら行ってほしい。
- 各町村で建物や人口が増えるということは汚水に繋がると思うので、下水道等の関連事業や関係機関、地域住民と連携しながら尻別川の良好な水質を保って欲しい。
- 本流で水位が下がって、砂利が流され深みがなくなってきていると思う。

■ 河川利用

- 子ども達が水辺で遊んでいる姿というのが、尻別川を考えるうえでは大事だと思う。
- 「川の安全利用」について国は、具体的に何が出来るのか示して欲しい。
- 昔は原始的な河川で、深いよどみや浅瀬などがあり、子ども達が川で遊んでいたが、年に 1~2 人川で死んだ。開発局の整備が進み、最近、このような事故を聞かないことは、喜ばしい。今後も尻別川を有効に活用すると共に命の落とすことのない川として守っていきたい。

※本議事要旨は速報版であり、記載されている文章については、変更となる場合がある。